

令和 5年 6月 30日
横浜市立笹野台小学校



笹小だより 7月号



「体験学習」を通して育みたい力

副校長 石井 陽子

向暑の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。蒸し暑い日が続きますが、休み時間子どもたちは暑さに負けず、元気に校庭を走り回っています。暑い日には、WBGT（暑さ指数）を計測し、活動中の水分補給、日陰での休息等を取りながら、安全に留意して学習活動を行っているところです。

さて、6月は6年生の「日光修学旅行」と4年生の「上郷宿泊体験学習」がありました。新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に移行し、様々な活動の制限が少なくなったため、これまでの宿泊学習に近い形に戻すことができました。

【6年】

団結✪考動☆やるぞうパワー💪
～思い出に残る日光にしよう～

【4年】

団力♥チャレンジ☆上郷へGO!!

どちらの学年も実行委員を中心にスローガンを立て、宿泊に向けての活動をスタートさせました。子ども達は、これまで学習したことや経験を生かし、宿泊体験当日に向けての準備を意欲的に行っていました。当日も充実した時間を過ごすことができました。宿泊の準備、お子さんの健康観察等ご協力いただきましたこと、心より感謝申し上げます。

宿泊学習では、日常とは違う場所で多くの人と関わり合いながら様々な体験をすることができます。それにより「社会を生き抜く力」の基礎的な能力を養うことができると考えます。社会で求められるコミュニケーション力、自立心、主体性、協調性、チャレンジ精神、責任感、想像力。このような力を育むためには様々な体験、経験を積み重ねることが大切です。6年生、4年生の子どもたちが立てたスローガンにも、これらの「社会を生き抜くために必要な力」が盛り込まれています。子どもたちも、自分が成長する上で大切なことを自然と意識しているようです。また、これまで体験したことのないことを体験したり、触れたことのないものに触れたりすることで、大人になって思い通りにならない状況に直面したとき必要となる対応力が身に付くことが期待できます。

7月には5年生の「愛川宿泊体験学習」、9月には「旭区個別支援学級合同宿泊学習」も予定しています。また、宿泊学習以外でも遠足や社会科見学、ふれあいコンサート、まち探検など様々な体験活動を行っています。体験活動を通して、子どもたちが豊かに成長できるよう支援してまいります。これからも、本校の教育活動に、ご理解ご協力をお願いいたします。

